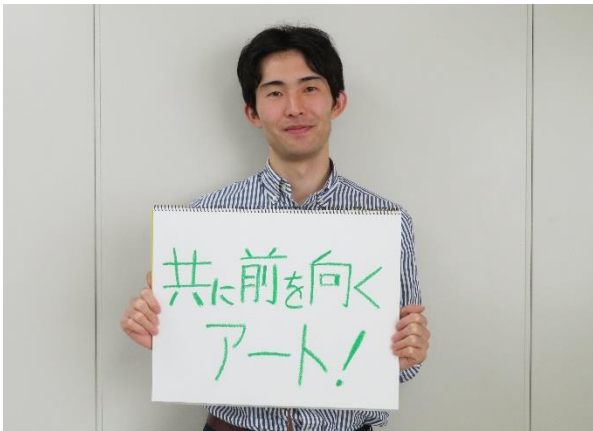


# 「広げよう！臨床美術の輪」キャンペーン

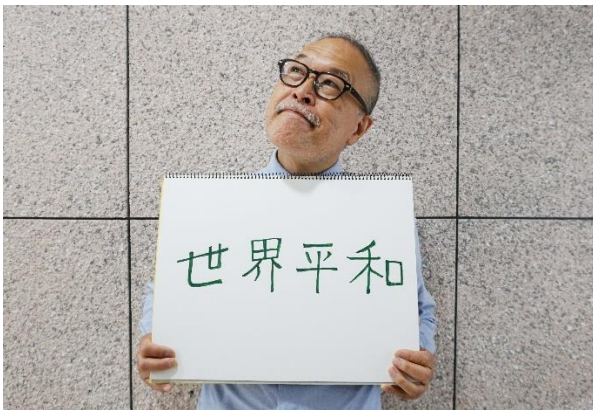
## —あなたにとって臨床美術とは？—



### 「共に前を向くアート！」

絵が苦手な方や初めての方でも、誰かと一緒なら頑張ることができます。初めてのことに挑戦したり、絵を完成させた時の達成感はとてもいいものです。そしてお互いの頑張りや良さを認め合うことで、今までよりも少し毎日を前向きに生きていけるのではないかと考えています。

(臨床美術士 2 級 / 3D デザイナー / 東京都)



### 「世界平和」

美しいと思う気持ち、楽しいと思う気持ちは誰でも同じ。アートで色々な人とつながることが出来るはず。世界の平和にアートが貢献できる可能性はかなりあるのではないかと考えています。

(臨床美術士 1 級 / 芸術造形研究所講師 / 彫刻家 / 千葉県)



### 「自分と他者を知るきっかけ」

制作プロセスを含み、目に見える作品が存在することで自分や相手の思いを探るきっかけが生まれます。言葉では上手く表現できなくても目の前にある一筆のタッチや色彩はその人を体現していて毎回新たな発見や驚きがあります。それを共有できることが嬉しいし楽しいです。

(臨床美術士 1 級 / 芸術造形研究所講師 / 神奈川県)



### 「自分を感ずる」

一本の線や色彩に自分が入り込んでいく感覚と、自分の感じたことが表出された作品から自分のかたちやリズムがよくわかります。鑑賞会の際も感じ方の違いや多様性を楽しむ事ができます。自分自身を味わい、できることを大切にして楽しみ喜ぶこと。それが元気に繋がるのではないかと感じます。

(臨床美術士 2 級 / 芸術造形研究所講師 / 画家 / 東京都)